



Title	デザイン理論 58号 目次
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 2011, 58
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/53583
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

デザイン理論 58/2011春

目次

2010年度 意匠学会論文賞選考結果報告	横川 公子	1
2010年度 意匠学会作品賞発表	小宮 容一	3

学術論文

印象派とガラス建築		
— 近代技術による心性の変容 —	秋丸 知貴	5
明治末から大正期における裁断技術の向上を図る動きについて	安城 寿子	19
— 男性洋服の製作的側面に見る日本服飾の近代化の位相 —		
映像によるコミュニケーション・デザイン	池側 隆之	35
— コンテンツにおける創造プロセスの前景化 —		
蔵田周忠の建築思想の独自性	亀野 晶子	49
— 代表的著作を手がかりに —		
韁靼人図の源流を求めて	並木 誠士	65
— 九博本韁靼人図を手がかりに —		
石井鶴三の立体造形論	福江 良純	79
— 島崎藤村像制作過程の検証を通して —		
フェルナン・レジェと装飾芸術	山本 友紀	93

研究例会発表要旨

第203回研究例会（2010年9月4日 於：京都工芸繊維大学）

明治期における清国市場向け日本陶磁器とその意匠について	前崎 信也	108
芸術における周縁的なものと人間の生	三木 順子	110
— 「限界芸術」の概念を手がかりに —		

第204回研究例会（2010年11月13日 於：芦屋大学 大阪キャンパス）

沿岸部斜面地集落の公私境界部における敷地利用形態について	宮崎 篤徳	112
—瀬戸内海沿岸に点在する集落を事例として—		
市民を活かすまちづくり：「歩きやすい道」をめぐる取組み	田村 剛	114
— ゆるやかな市民参加の可能性 —		

第205回研究例会（2011年2月12日 於：京都精華大学）

蔵田周忠を中心としてみる東京高等工芸学校	亀野 晶子	116
抽象絵画と近代照明	秋丸 知貴	118
S・ギーディオン, L・モホリ＝ナギ, G・ケペッシュ, R・バンハム,		
W・シヴェルブッシュを手掛りに		

図書紹介

ゲイル・グリート・ハナ著、今竹翠翻訳・監修

西村 美香 120

『エレメンツ・オブ・デザイン』

藤田治彦・川島智生・石川祐一・濱田琢司・猪谷 聰

山形 政昭 122

『民芸運動と建築』

会報69号

投稿規程・執筆要領

編集後記

欧文要旨

『デザイン理論』投稿票